

飛鳥地区地域ミーティング
(通算第70回)

開催日	平成26年11月26日(水)
開催時間	午後7時～午後8時30分
会場	飛鳥公民館
参加者	30名



地 域 課 題	市 の 回 答
1. 地区内のふれあい会館設置について	1. ふれあい会館については、市内49地区のうち14地区にしか設置できていない現状であり、新築は財政的に困難である。活動拠点となる施設の必要性は十分に理解しているので、例えば学校の空き教室や、既存の施設を有効活用する等の方法を検討していきたい。公民館をふれあい会館にしてほしいという要望もあり、ひとつの手段として検討する。なお、要望をいただいた東紀寺町の旧食糧事務所については、農林省は所有の未使用物件を28年度から順次売却していくという話なので国の方向性など随時情報を仕入れて、極力お金をかけない方法で拠点を確保できればと思います。
2. 不審者に対する対応等について	2. 教育委員会では、「子ども安全の家」の設置、不審者情報を発信するシステムの活用、防犯ブザーの配布等を実施している。地域では安全ネットワークが組織されており、一斉下校や不審者対応の避難訓練を実施している。こども未来部や幼稚園では、一斉降園の実施や通用門の設置準備をしている。今後も青色パトロール車両の巡回、市民への啓発及び防犯活動に対する支援等を警察と連携しながら実施していく。
3. 老春手帳優遇事業の入浴補助券の存続とポイント制度について	3. 入浴補助券については、利用者数や予算等から継続は難しいと判断した。1月頃から開始を予定しているポイント制度は、「長寿健康ポイント制度」と「ボランティアポイント制度」を検討している。ポイント

<p>4. 「奈良市子どもにやさしいまちづくり条例」について</p>	<p>は、加盟店での割引、奈良交通バスのチャージ券や市の特産物と交換していただく予定である。現在、ポイント付与の仕組みや還元方法など、制度設計を進めている。なお、銭湯がなくなることで、高齢者の方が家にこもりきりにならないようしっかりと考えていきたい。</p> <p>4. 「子どもに優しいまちづくり」を目指す条例が12月議会にかかろうとしている。子供至上主義の条例ではなく、子どもにも意見を聞き、一緒になってまちをより良くしていこうという趣旨の条例である。パブリックコメントでさまざまな意見もいただいた。未来の奈良の担い手である子ども達をいかに社会全体でしっかりと育てていくか、守っていくかが大事である。</p>
------------------------------------	--